

福島と茨城の人と人 心と心をつなぐ

ふうあいおたより

2024
vol. 40

福島に行ってきました

11月22日(水)に、ふうあいねっとスタッフで、福島県の大熊町・浪江町・南相馬市に行ってきました。

復興が進む地域の最先端の建物に驚かされたり、新しくオープンした素敵なお店に癒されたり。一方で、壊され、消えていく学校を目の当たりにし、売地の看板や手付かずの土地を横目に車を走らせていると、“復興”や“再生”の意味を改めて考えさせられました。

福島の今と、12年の歳月の重さを知る機会となった今回の福島訪問。これからのみなさんとの歩みに、新しい想いを込められたらいいなと思います。



4

太平洋

今回の福島訪問の写真を、3.11東日本大震災13年特別企画〜ふくしまを未来につなぎ、伝え続けよう〜「福島のみなさん作品展」で上映予定です。

* * 交流会を開催しています *

■ ふうあいねっと主催 11月13日 全員集合交流会「りんご狩り」in大子町

福島からのみなさまに「魅力度最下位茨城の魅力」を知っていただくこと、今回は袋田の滝で有名な大子町で開催しました。遠方に関わらず19名の方にご参加いただきました。

交流会当日は、茨城県民の日。学校はお休みて、紅葉のシーズンにも重なり、交流会第1部会場の「藤田りんご園」もかなり賑わっていました。園内は真っ赤なりんごと、真っ青な秋晴れの空が映え〜♪でした。りんごはおおよそ3個で1kgということで「りんご3個で1kgピツリゲーム」にチャレンジ、真剣にりんご狩りにのぞみました。もちろん試食は忘れません。この時期の「ふじ」はシャキシャキ感と、甘さ酸味が絶妙でした。

第2部会場「まいん」で、みんなが選抜したりんご3個をスケールで計測。ピツリ賞は残念ながら0人でした。誤差の少ない順に賞品の大子名物おやきの味を選ぶ権利を獲得、熱々のおやきをほおばりました。終始笑顔の絶えない楽しい時間となりました。参加者の方から、「福島県もりんごは名産ですが、りんご狩りは初めてです」と喜んでいただきました。



■ じゃあまいかねっと主催

11月21日 お料理教室 in那珂市

講師に萩野谷敬子先生をお迎えし、約4年ぶりにお料理教室が開催されました。10名ほどの方が参加され、グリーンカレーやチャパタ、さつま芋ケーキ等を作りました。それぞれのお料理のポイントを教えていただきながら、みなさん手際よく調理されて素敵なランチプレートが完成しました。その後は、先生おすすめの珈琲と共に、みんなで一つのテーブルを囲み、おしゃべりとおいしいお料理を楽しむことができました。



12月7日 多肉植物寄せ植えのワークショップ in東海村

今回は場所を変え東海村産業・情報プラザで行いました。駅から徒歩3分のため、電車で来られてよかったという方もおりました。緑や赤、黄色、白っぽいものやピンクの可愛い多肉植物を手に取り、思い思いに植えていき満足のいく作品を完成させていました。講師の方の丁寧な指導にみなさんも親しみやすかったようで、「またやりたい」「とてもリフレッシュできた」という声をいただき私たちも開催出来てよかったと嬉しく思います。



■ 浪江ネットワーク主催

10月19日 ランチ交流会 in東海村

「当事者グループ応援プロジェクト」から今年度、新たに立ち上がったグループ、「浪江ネットワーク」の第一回目の交流会が、東海村村松コミュニティセンターで開催されました。

最初はやや緊張気味のスタートとなりましたが、自己紹介の間にどんどん打ち解けて、「あれ〜奥さんとは同級生じゃなかったかな〜」、「おたくも室原か〜!」などと、話が盛り上がりました。

第2回目の交流会は11月末、第3回目の交流会は1月半ばに開催されました。お仲間募集中ですので、興味のある方はお気軽にふうあいねっとまでお問い合わせください。





ふるさとレシピ Vol.14

寒さがしみるころ、いろりであぶって一服や、子どものおやつ楽しみでした。



柿のり



材料 (3~4人分)

干し柿 …………… 200g
白玉粉(寒ざらし粉) …… 3カップ(600cc)
ぬるま湯(人肌ほど) …………… 適量

作り方

- 1 干し柿は、少し水につけて柔らかくしておく。
- 2 白玉粉に、人肌くらいのぬるま湯を加えながら、耳たぶの堅さより少し柔らかく練る。
- 3 干し柿のへた、種を取り除き、適当な大きさに裂く。
- 4 ③を練った白玉粉と混ぜ合わせる。
- 5 オープントースターやフライパンなどで焼くと香ばしく美味しい。

3.11東日本大震災13年特別企画 ふうあいねっと主催

～ふくしまを未来につなぎ、伝え続けよう～「福島のみなさん作品展」

作品展は2会場で開催します。

福島のみなさんの作品(書道、絵画、手芸等)を展示いたしますので、多くの方のご来場をお待ちしております。

詳しくは同封のチラシをご覧ください。



土浦会場

日時

令和6年3月2日(土) 13:30~16:00
3日(日) 10:00~15:00

会場

土浦市民ギャラリー(土浦市大和町1-1アルカス土浦)

水戸会場

日時

令和6年3月10日(日) 13:30~16:00
11日(月) 10:00~15:00

会場

茨城県総合福祉会館 1階ギャラリー(水戸市千波町1918)
※水戸会場では、トーク交流会を開催し、福島のみなさまのお話を伺う予定です。

作品の出品をご希望の方は、2月9日(※期日厳守)までに、ふうあいねっとへお問い合わせ下さい。(TEL:029-241-5803)

温かいご支援ありがとうございます

生活クラブ生活協同組合茨城様より、お米・クッキー・缶詰のご寄付をいただき、必要な方々へお届けしました。

また、渡邊民子様より、ご寄付をいただきました。みなさまには、いつも福島のみなさんに寄り添っていただき感謝しております。



ご支援いただける方へ

ふうあいねっとは活動の趣旨に賛同していただけるみなさまからのご支援を必要としています。ご寄付の際は、電話やメールでご連絡をいただき下記口座へお振込みをお願いいたします。

入金先

一般社団法人ふうあいねっと

ゆうちょ銀行 [記号]00260-7 [番号]141628

※他金融機関から振込する場合は

[店名(店番)]〇二九(ゼロニキュウ)店

[口座番号]0141628

常陽銀行 末広町支店 普通 [口座番号]1657135

発行・お問い合わせ先

一般社団法人ふうあいねっと

〒310-0851茨城県水戸市千波町1918茨城県総合福祉会館

TEL・FAX.029-241-5803

Eメール fuai.sta@gmail.com

事務局携帯 TEL.070-3182-4044

ふうあいねっと公式LINE始めました!
お友達登録をお願いします!



カレンダーお配りします!

今年もartPOCKETlab.のみなさんから2024年カレンダーをご寄付いただきました。ご希望の方には無料で差し上げます。詳しくは、ふうあいねっと事務局までお問い合わせください。

よろず相談コーナー

よろず相談受付中! お気軽にご連絡ください。

相談日:火・水・木曜日(9:00~16:00) TEL.070-3182-4044 Eメール fuai.soudan@gmail.com

相談員はどんなことをしているの?

みなさまの日頃の不安や心配ごと、今後の生活に向けた相談対応や、避難されているみなさま同士が交流できる場を設けるなど、一緒に考え、安心して暮らしていくことができるよう、お手伝いしています。

相談対応

「よろず相談員」のごとく、福島に関すること、ちょっとした質問や近況など気軽にお電話ください。



事務所で話を伺います。近況や福島のことなどお聞かせください



交流会

交流会でお会いする際には、声をかけさせてもらいます!声をかけてもらうのも嬉しいです!

みなさんとお話できることが楽しみです



映画上映会も行いました



みなさん楽しそう!



訪問に行ってきます



戸別訪問

ご自宅に伺うこともできます。福島のおちゃっこ文化は和みますね。

施設見学もいいですよね



相談対応や交流会での情報提供のための研修

相談員研修 ブロック会議



研修を通して、他拠点の良い取り組みを参考にしています。また、年1回、復興庁とのブロック会議にも参加しています。

市町村訪問

各市町村の県外避難者担当課を訪問して、日ごろお聞きしているみなさんの要望などをお伝えし、ご意見を伺って福島県へつないでいます。

市町村の担当課に訪問しています



他拠点や他の支援団体との連携

専門機関や行政とも連携を取っていきながら必要な対応をしています。

担当者とお話をする相談員



他拠点の資料もあります



食料支援

フードバンクからの食品

フードバンクや生活クラブより、無償提供いただいた食品やお米を必要な方へお届けしています。

お米の寄付もいただいています



1年を通して、フードバンク茨城とともに食料品を必要な方へお届けしています。ふうあいねっとまで、ご遠慮なくお問い合わせください。

